

■札幌駅交流拠点再整備構想にあたり踏まえるべき一般的傾向と特徴的意見

	市民アンケート (H22.2)	市民検討会 (H22.2)	道内・道外 web アンケート (H22.9)	留学生・学生ワークショップ (H22.10)	事業者ヒアリング (H22.12)
① 札幌都心のコンセプト		<ul style="list-style-type: none"> ・都市のイメージとしては「自然」が最も重要 ・将来的には「自然」「国際性」「文化性」「都市美」などの機能を発展させたい ・20年後、さっぽろをあるべき姿とするためには「自然」「利便性」「創造性」を重視する必要がある 		<ul style="list-style-type: none"> ・国際都市を目指すには「歴史・文化性」の表現が重要 ・車から人を重視した都心にすることが重要 ・商業施設以外の魅力が必要 ・札幌らしさとして「みどり」が大切 ★札幌らしさを感じるランドマークがない ★赤レンガや雪などは札幌らしい ★大通公園の仮設小屋が景観的に良くない 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通機能と商業機能の一体的発展が望ましい ・観光都市、環境都市、商業都市としても、学術研究を有効活用し経済的底上げし、札幌全体の魅力を高めることが大切 ・人重視（歩行者づくり、ファンづくり）した文化性のあるシンボリックな空間が必要 ・人とのコミュニケーションを増進すべき
② 札幌駅交流拠点のコンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌の顔としてイメージを高めるためには「美しい街並み、景観」が必要 ・「交通」や「商業機能」など日常機能の充実と利便性が重要（自由回答） ・観光都市として来訪者への迎入姿勢や観光案内などが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌駅周辺地区のあるべき姿として「文化性」「自然」「国際性」「創造性」の重要度が高い ・「自然」は親しみと憩いの場としての緑の休憩スペースが望ましい ・「文化性」は食文化の発信やイベント、「国際性」は市民と外国人の相互理解、「創造性」は学ぶ場や発表の場、古いものと新しいものの融合が重要 	<ul style="list-style-type: none"> ・来訪者を他の目的地へ送り届ける機能が重要（経路地としての役割） ・札幌市内・北海道内の情報を来訪者へ提供することが重要（滞留地としての役割） ・札幌の顔としてイメージを高めるためには「美しい街並み、景観」が重要 ・観光都市として来訪者への迎入姿勢や観光案内などが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌駅は創成以東につなげる重要な場 ・大通地区に人が流れるようにすることが必要 ・札幌や北海道の情報発信をすべきである ・赤レンガや雪、みどりなど、北海道・札幌としての自然文化的な特徴を活かすべき ★現在の札幌駅は商業施設の要素が強く鉄道駅らしくない ★札幌駅が南北回遊の壁となっている ★札幌駅北口はヒューマンスケールで親しみやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌都心のハブ機能を強化することが必要 ・都市全体として魅力向上を行うことが必要 ・札幌周辺地区と大通地区の2つの商業核を成立させることが必要 ・各機能のボリュームを再編成し、同じく各機能の強化再構築すべきである ・商業機能以外の魅力が必要である ★金沢駅のように文化を感じられるシンボリックな空間が必要
③ 重視すべき機能	・交通乗換機能		・交通乗換機能（利便性）が重要	・交通結節点機能（路面電車をつなげるなどの都心の交通ネットワークを形成）	・商業機能、ハブ機能（交通乗換機能） ・交通ネットワーク機能
	・商業機能 ・観光機能	・第一次産業の復活機能	・商業機能（道内） ・観光案内機能、にぎわい機能（道内）	・札幌や北海道の情報発信機能 ・環境首都機能 ・観光機能	・観光機能、にぎわい機能 ・都心居住推進機能 ・学術研究機能 ・都市としてのサービス機能
		・食文化の情報発信機能 ・イベントの開催の機能 ・伝統的文化の発信機能 ・学びとその発表場の機能	・文化機能（道外） ・広場機能（道内外） ・良好な景観・街並み形成（道内外）	・（女性が多い都市なので駅に）教育・保育機能	・コミュニケーション機能 ★札幌駅のイメージを象徴する機能
④ 具体的な展開のアイデア	・札幌ブランドを国内外へ情報発信する ・観光案内を充実する	・札幌ブランドの国際化といったPRに力を入れる	・札幌市内や北海道内の情報提供機能が必要 ・観光案内が必要	・札幌駅と苗穂などをつなぐ路面電車が必要 ・コンシェルジュなどでの観光機能の強化が必要 ・教育施設や保育施設などの配置も考えられる	・独創的店舗、街の奥深さを感じさせる店舗等を伸ばしていくことが望ましい
	・来訪者を向かい入れるため、憩える広場や美しい街並み、良好な景観形成を重視する	・イベントを多く実施する ・市民と外国人の相互理解(交流・コミュニケーションの推進)を重視する ・市民間の交流を促す場を作る ・市民が親しみ、憩いの場となる緑のある広場を創出する	・市民が親しみ、憩いの場となる緑のある広場を創出する	・「みどり」や「大きな広場」を創出する ・札幌駅南北を連結する（現在札幌駅商業施設が回遊の壁になっている） ・環境首都としてPRする ・札幌駅はオーバースケールなので、ボリュームコントロールする	・景観形成が大切である ・機能ごとのボリューム調整が必要 ・にぎわいをつくる歩行者天国を設ける ・郊外店との差別化を図るためにコミュニケーションを充実させ、都心として魅力づくりを推進する ・エリアマネジメントを推進する ・札幌市民のニーズ調査とマッチングした地区にする

※①・②の★は特徴的意見

※③・④の上段：交通結節点機能に関する意見／中段：機能導入に関する意見／下段：パブリックライフに関する意見